

C会場（学術交流会館 多目的ホール）

- 午前の部 - （演題番号 C-1～C12）

09:50-10:00

開会の辞

近畿地区学会長挨拶

10:00-10:40

座長 岸上 義弘（大阪市）

- | | | | |
|-----|---|-------|-------|
| C 1 | 頸部椎間板ヘルニア50症例の回顧的調査 | 戸次 辰郎 | （大阪市） |
| C 2 | 犬の重度脊髄損傷30症例における自己骨髄間質細胞移植の試み | 西田 英高 | （奈良県） |
| C 3 | 犬の椎間板ヘルニアにおける病変の左右差決定のための脊髄造影腹背像と斜位像の比較 | 野田 正志 | （奈良県） |
| C 4 | 術中CTを用いて頸部椎間板ヘルニア摘出術を行った30例 | 中村 嘉宏 | （滋賀県） |

10:40-11:20

座長 石田 正弘（三重県）

- | | | | |
|-----|--|-------|-------|
| C 5 | 猫の膝関節に見られた両側性離断性骨軟骨症の1例 | 山口 力 | （大阪府） |
| C 6 | 骨盤骨折を創外固定によって治療した猫の10例 | 矢田 敦 | （三重県） |
| C 7 | Tubular創外固定器を用いた発育期トイ種の脛骨近位骨折4例 | 三宅 淳志 | （大阪府） |
| C 8 | 股関節形成不全にて来院した犬の前十字靭帯断裂の3例-脛骨骨切術：脛骨粗面前進術（TTA）による対応- | 是枝 哲彰 | （大阪府） |

11:20-12:00

座長 是枝 哲彰（大阪府）

- | | | | |
|------|---|-------|-------|
| C 9 | イタリアングレイハウンド犬の橈尺骨の新鮮骨折に対する治療法の考察 | 岸上 義弘 | （大阪市） |
| C 10 | Tibial Plateau Leveling Osteotomy(TPLO)を実施した犬20例（24肢）の回顧的研究 | 渡利 真也 | （大阪市） |
| C 11 | 片側骨盤切除手術を実施したイヌの一例 | 森 和也 | （兵庫県） |
| C 12 | 線維軟骨塞栓症と診断された犬25症例に関する回顧的検討 | 中本 裕也 | （京都府） |

12:10-12:50

座長 谷 浩行（大阪府）

ランチョンセミナー（C会場：学術交流会館 多目的ホール）

「新世代のコキシブ系犬用NSAIDプレビコックス® とその臨床応用について」

小池 豊土 先生

メリアル ジャパン 株式会社

- 午後の部 - (演題番号 C-13 ~ C25)

13:30-14:10	座長 佐藤 正勝 (大阪府)	
C 13	人工関節全置換術を施した犬の外傷性股関節脱臼の2例	是枝 哲彰 (大阪府)
C 14	膝関節にMRIを用いて、半月板除去、TTAを行った犬の3例	去来川 肇 (滋賀県)
C 15	肝内門脈体循環シャントを生じた犬に手術を行った1例	山城 徳之 (滋賀県)
C 16	18ヶ月齢以上で先天性門脈体循環シャントと診断し、治療した犬の回顧的研究	横山 由紀子 (大阪市)
14:10-14:50	座長 長谷川 哲也 (兵庫県)	
C 17	ミニチュア・ダックスフントにおける脊髄水空洞症の5例 水頭症・第四脳室の拡大の併発症例の外科的治療	水谷 到 (滋賀県)
C 18	MRI検査により診断した脳腫瘍に放射線治療を行った犬の32例	美濃輪 雅志 (三重県)
C 19	経前頭洞開頭術を用いて脳腫瘍摘出術を行った13例	井尻 篤木 (滋賀県)
C 20	キアリ奇形の犬に対し大後頭孔拡大術を行った2例	根本 洋明 (滋賀県)
14:50-15:30	座長 長谷川 貴史 (大阪府大)	
C 21	両眼に異なった先天性異常がみられたチワワの1症例	安岡 香理 (大阪府)
C 22	瞬膜奇形が疑われたチワワの1症例	佐々木 隆博 (大阪府)
C 23	重度斜視に対し矯正術を行った犬の一症例	児玉 竜成 (大阪府)
C 24	イヌの緑内障に対するCO2レーザー管錘術	福本 真也 (兵庫県)
C 25	犬の角膜乳頭腫の1例	辻 登 (大阪市)

15:50-16:50

座長 上野 喜美代 (滋賀県)

特別講演(C会場：学术交流会館 多目的ホール)

「日本獣医師会における最近の取組み：学校飼育動物と動物看護師に関する検討状況」

細井戸 大成 先生

日本獣医師会 職域理事

17:00-

褒賞発表および閉会の辞 (C会場：学术交流会館 多目的ホール) 各学会長

D会場（経済学部 1号館 2階 東大教室）

- 午前の部 - （演題番号 D-1～C12）

09:50-10:00

開会の辞

近畿地区副学会長挨拶

10:00-10:40

座長 馬場 栄一郎（大阪府大）

- | | | | |
|-----|---------------------------------|-------|-------|
| D 1 | わが国における犬呼吸器コロナウイルスに対する抗体の保有状況 | 相馬 武久 | （大阪府） |
| D 2 | 最近の国内における犬呼吸器感染症候群（ケンネルコフ）の野外状況 | 勢簾 剛 | （京都府） |
| D 3 | 胸水または腹水を用いて猫伝染性腹膜炎の診断を行った12症 | 輪田 真理 | （大阪府） |
| D 4 | 猫白血病ウイルス感染症予防の必要性 | 川瀬 光男 | （三重県） |

10:40-11:10

座長 安田 和雄（兵庫県）

- | | | | |
|-----|--------------------------------|-------|-------|
| D 5 | 合併症のある糖尿病犬に血糖自己測定システムを用いた1例 | 白井 茂雄 | （三重県） |
| D 6 | 支持治療として末梢静脈栄養輸液を行なった糖尿病の猫の1例 | 大前 省吾 | （三重県） |
| D 7 | 支持治療として末梢静脈栄養輸液（PPN）を行った犬と猫の8例 | 秋田 征豪 | （大阪市） |

11:10-11:50

座長 織 順一（大阪府）

- | | | | |
|------|---------------------------------|--------|-------|
| D 8 | 免疫介在性溶血性貧血に免疫グロブリン療法を行ったイヌの一例 | 宮 豊 | （兵庫県） |
| D 9 | アザチオプリンにより重度の骨髄抑制を認めたイヌの一例 | 内藤 文子 | （兵庫県） |
| D 10 | イヌ炎症性腸疾患（IBD）の治療におけるCRPモニターの有用性 | 杉山 祐一郎 | （兵庫県） |
| D 11 | 血中ネコ腓リパーゼ（fPLI）測定により膵炎と診断された二例 | 猪子 景子 | （兵庫県） |

12:10-12:50

座長 谷 浩行（大阪府）

「新世代のコキシブ系犬用NSAIDプレビコックスとその臨床応用について」

小池 豊士 先生

メリアル ジャパン 株式会社

- 午後の部 - (演題番号 D-12 ~ D-23)

	13:30-14:10	座長 北尾 晃一郎 (大阪市)	
D 12	DC (樹状細胞) ワクチン療法により寛解が得られた犬の消化器型リンパ腫の1例	盛田 耕作	(大阪市)
D 13	ミニチュア・ダックスフントに発生した腸管型T細胞性リンパ腫の1例	辻 誠	(大阪府)
D 14	犬の悪性リンパ腫の1例	原 一弥	(三重県)
D 15	Low-grade Lymphomaと診断したイヌの一例	寺町 光成	(兵庫県)

	14:10-14:40	座長 盛田 耕作 (大阪市)	
D 16	内臓型肥満細胞腫のネコの 1 例	米地 若菜	(奈良県)
D 17	片側下顎骨切除術を適応とした犬の悪性黒色腫の 2 例	赤木 洋祐	(京都府)
D 18	犬の血管肉腫13例	松立 大史	(三重県)

	14:40-15:30	座長 川瀬 光男 (三重県)	
D 19	外科的治療を選択した肺腺癌の犬の1例	井関 尚輝	(滋賀県)
D 20	胸腺腫の猫に随伴した重症筋無力症における抗アセチルコリンレセプター抗体測定意義の検討	笠井 浩子	(大阪市)
D 21	組織型の異なる犬の髄膜腫 4 症例におけるMRI画像診断学的考察	王寺 隆	(大阪市)
D 22	縫合糸肉芽腫と診断した10例	迫矢 博誠	(大阪市)
D 23	頬腺由来自然発生性腺癌を形成したリチャードソンジリス (<i>Spermophilus richardsonii</i>) の一例	佐々井 浩志	(神戸市)

15:50-16:50	座長 上野 喜美代 (滋賀県)
-------------	-------------------

特別講演 (C会場 : 学術交流会館 多目的ホール)

「日本獣医師会における最近の取組み : 学校飼育動物と動物看護師に関する検討状況」
 細井戸 大成 先生
 日本獣医師会 職域理事

17:00-

褒賞発表および閉会の辞 (C会場 : 学術交流会館 多目的ホール) 各学会長